

学校だより

せせらぎ



富士宮市立芝川中学校

11月号(第7号)

令和6年11月5日

学校教育目標

描く自分への挑戦

芝川中学生徒会文化…「凡事徹底」:

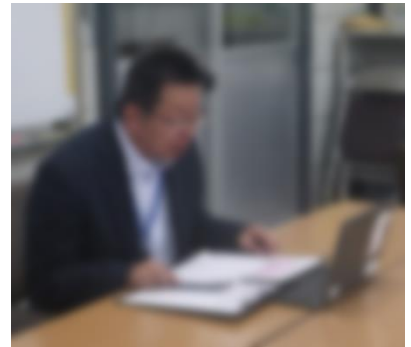
時を守り・場を清め・礼を正す

「悔しい」は人を成長させる原動力

(全校集会(10/30)の話より)

たくさんの感動があった芝友祭も終わり、2024年も残すところあと2ヶ月となりました。本当に月日の経つのが早くて、ウカウカしていませんね。

突然ですが、お正月の風物詩と言ったら、みなさんは何を思い浮かべますか？今やお正月の風物詩と言え、毎年多くのドラマが生まれる「箱根駅伝」と答える人が多いのではないのでしょうか。この箱根駅伝には、20校の大学が出場できます。今年の大会で10位以内に入ったチームは来年もシード校として本戦に出場ができます。残りの10校は、10月19日の予選会で決まりました。予選会には、箱根を目指す43の大学が参加しました。各校、12人がハーフマラソン(21・097km)を走り、上位10人の合計タイムで競われました。結果、本戦出場できる10位の大学と落選の11位の大学の合計タイムの差がなんと…**1秒差**でした。この1秒は一人当たり換算すれば半歩程度の差ではありません。1秒差で天国と地獄、明暗を分けることになってしまいました。また、本戦出場が確実視されていた常連校の大学も、10番目の選手が**ゴール10m手前**でまさかの重度の熱中症で意識不明となってしまい途中棄権となり、このチームも残念ながら落選となってしまいました。**両チームは、わずか1秒差に泣き、残り10mに泣き、振り返ると「悔しさ」が後から後から溢れ出てきたようです。**



さて、皆さんは「悔しい」と思ったことはありますか。誰でも運動面、学習面等で思うようにいかず「悔しい！」という気持ちになったことがあると思います。おそらく部活動の大会等の試合で残念ながら負けてしまった時、テストが返却され自分の点数を見た時などに「悔しい」思いを味わった人も多くいるのではないのでしょうか。そんな時、「もうやめてしまおう」とあきらめるか、「いやいやまだ頑張るぞ」とさらに挑戦していくか。あなたはどちらの道を選択しますか？

皆さん、今年の3月に68歳の若さで亡くなった**鳥山明さん**と言う漫画家を知っていますか？

「Dr.スランプ」やゲーム「ドラゴンクエスト」のキャラクターデザインを手がけ、数多くのヒット作を生み出した漫画家です。今を時めく「ONE PIECE」の作者尾田栄一郎さんが憧れ、尊敬していた鳥山明さん、彼の代表作が「ドラゴンボール」のシリーズです。作品の中で主人公の「孫悟空」はこう語ります。**「落ちこぼれたって必死に努力すりゃ、エリートを超えることがあるかも！」**また、別の場面では**「俺がやらなきゃ誰がやる!!」**と叫びます。デビュー前、鳥山さんは1年間で没原稿=不採用の原稿を500ページも描いています。その時の「悔しさ」がある意味バネになってヒット作に繋がり、セリフとなって世に出てきました。これから夢に向かって進んでいく皆さんにとって、どこか勇気を奮い立たせる言葉になってくれるといいなと思います。



「悔しい」と感じられることは、才能のひとつなんだそうです。時にはみつともないと思える「悔しい」という感情が起爆剤となって、人は何かを成し遂げ、大きく成長していくものです。「悔しい」と思える力が、人生を生き抜く力になります。皆さんも**「悔しさをバネに」**して自分の力を伸ばし、学習や部活動等で活躍してほしいと思います。特に3年生はこれからの進路選択においても、「悔しさ」を味わうかもしれません。そんな時、「もうやめてしまおう」とあきらめるのではなく、「いやいやまだ頑張るぞ」とさらに挑戦していく道を選択して欲しいです。応援しています。

芝友祭

Re:Make

～私たちが描く最高到達点～

文化の部&体育の部

名場面プレイバック



文化の部オープニングの3組演奏『栄光の架け橋』、『西高ギター部』。生徒会特別企画『My Stage』



『英語弁論』、各学年の代表生徒の『自由研究』、『広島派遣事業』…日頃の学習の成果を発表しました。



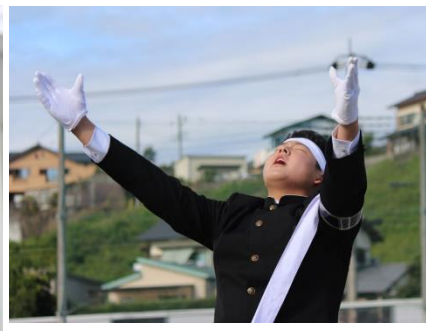
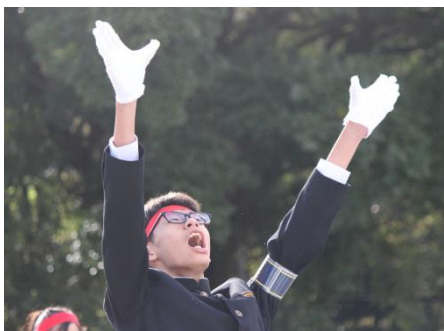
ビブリオバトル決勝戦…各クラスのビブリオバトルを勝ち抜いた6名による最終決戦を行いました。



1年生学年合唱「飛び出そう未来へ」、2年生学年合唱「My Own Road」、3年生学年合唱「未来への旅」



美術作品は11月15日まで公民館まつり児童生徒作品展とすべく、いどるに展示されています。



体育の部をもりあげた応援団。総団長、紅・白軍団長を中心に気迫のこもった応援をつくりあげました。



各学年の演技種目はどれも練習の成果を感じさせる、一体感のあるものでした。



ギネス種目として設定された長縄では、各学年心をひとつにして記録にチャレンジする姿が見られました。

教育実習 ～先輩から学ぶ 先輩も学ぶ～



9月から10月にかけて、3名の卒業生が教育実習を行いました。2～3週間の短い期間ではありましたが、授業や学級活動などに参加して経験を積んでくれました。日に日に先生として成長していく姿は生徒たちにとって学びの見本となっていました。生徒たちにとっても先輩の姿が身近な将来をイメージするきっかけにもなったようです。

生徒会本部役員引継 ～2年生中心の新政権へ～

10月1日に任期満了に伴う生徒会本部役員選挙が行われました。1・2年生から7名の立候補者が出馬し、立会演説会では堂々と自分の目指す生徒会像について訴えることができました。当選した本部役員を中心に専門委員会委員長が決定され、31日に生徒会引継式が行われました。これからますます生徒会活動が充実していくことが期待されます。



生徒会引継式の様子

学校・家庭・地域の連携・協働



10月4日に第3回学校運営協議会を開催しました。学校だけでなく、地域と共に活動を広げていくためにできることを具体的に考えています。今後、取組を学校ホームページにアップしていきます。

【今月・来月の主な予定】 **枠内**は年度初めの計画から新たに加わったもの

《11月》

2日(土)・3日(日) 公民館まつり
3日(日) 信長まつり清掃ボランティア
5日(火) せせらぎ学習中間発表
7日(木) 専門・中央委員会
ビブリオバトル富士宮市大会
8日(金) **金融講座(3年)**
10日(日) 信長公黄葉まつり
14日(木)・15日(金) 定期テストⅢ
15日(金) 薬学講座
18日(月)～29日(金) 教育相談
21日(木) 生徒総会
22日(金) **新校舎完成記念式典**
26日(火) 進路説明会Ⅱ(3年)
28日(木) 学力診断調査Ⅱ(3年)

中学生として地域に貢献できる行事が続きます

個人の追究活動を充実させるためにお互いに意見を交わそう

自分の人生を充実させるために自分事として考えよう

学習の成果を存分に発揮できるように計画的に勉強しよう

全校生徒で協議する絶好のチャンス

《12月》

3日(火) **地域清掃**
4日(水) 専門・中央委員会
5日(木) 食育授業(1年)
6日(金) なかよし運動会(3組)
9日(月) 地区生徒会・生徒集会
12日(木) 技能検定(3組)
利・バラ・ラシ教育推進事業
17日(火)～20日(金) 三者面談
23日(月) 三者面談予備日
24日(火) 終業式
25日(水)～1月6日(月) 冬季休業

いよいよ新校舎完成、お披露目です!引越は冬休みですが、在校生として式典に参加します

ぜひ学校ホームページもご覧ください。日々、更新をし続けています!
(生徒たちの活動はホームページ内「学校の様子」に随時公開しています。)

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/12shibakawa/>

